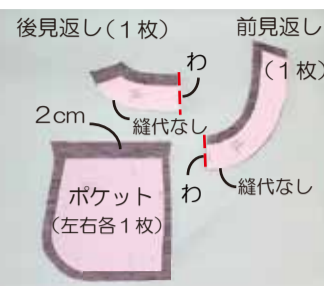
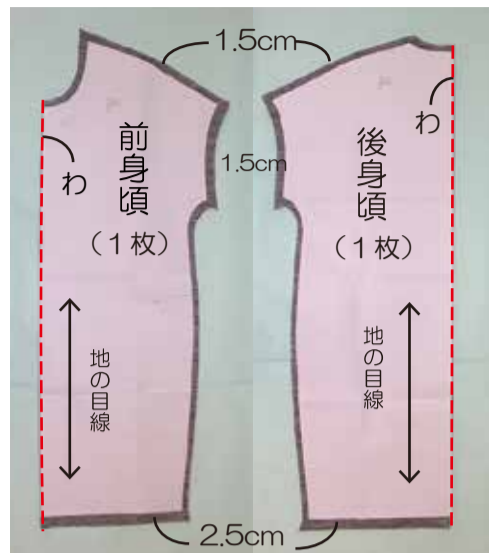


### 作品見本

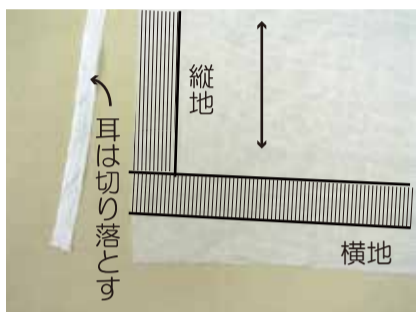


縫代の付け方(参考) (指定以外の縫い代は1cm)



※縫代はロック又はジグザグミシン等で始末する

布を裁つ際は中表又は外表に二つ折りにし、大きなパーツから型紙を置いていきます。型紙の矢印の方向に生地『縦地』を合わせ、『わ』の印がある型紙は折山に合わせて置きます。左図の縫代の付け方を参考に裁断して下さい。



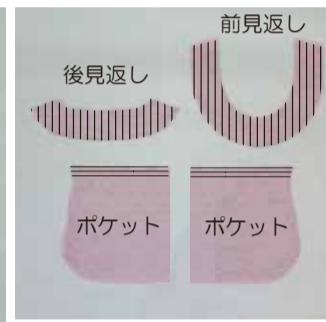
### ニット芯の裁ち方

芯を縦地(縫代巾+0.5cm)横地(縫代巾)で裁断する。肩は伸び止めのために縦地、伸縮が必要な裾や袖口は横地を使う。

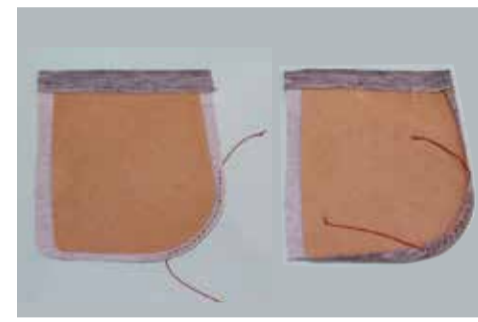


### ① 芯を貼る

①-1 前身頃の肩に縦地の芯を貼る。(フレンチ袖の場合、肩部分のみに芯を貼る) 袖口・裾に横地の芯を貼る



①-2 前後見返し、ポケット口に芯を貼る。



### ② ポケットを作る

②-1 カーブ部分をぐし縫い(細かい並縫い)し、厚紙で作った型紙を裏から当て、糸を引き、アイロンでしっかりと型付けをする



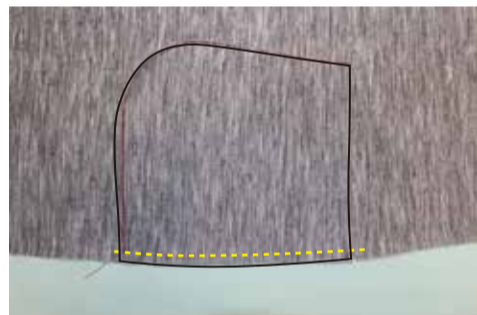
②-2 ポケット口を縫う



### ③ ポケットを付ける

③-1 前身頃のポケット付き位置にポケットを縫い付ける

※仮止め...出来上がり線より縫代側0.5cmの所を縫い止めておく事



③-2 前身頃脇の縫代にポケットの脇を仮止めする



### ④ 肩を縫う

④-1 前後身頃を中表に合わせ、肩を縫い、縫代を割る(左右2ヶ所)

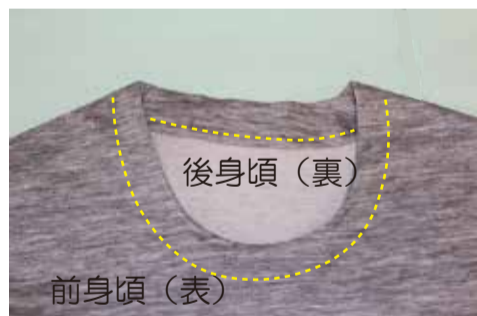


④-1 前後見返しを中表に合わせ、肩を縫い、縫代を割る(左右2ヶ所)

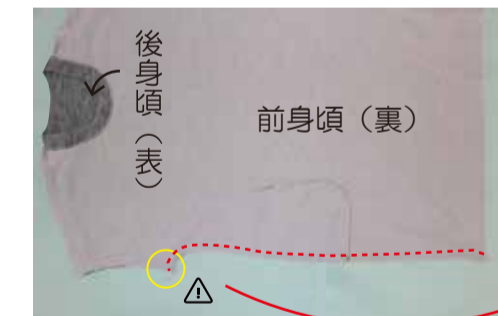


### ⑤ 見返しを身頃に付ける

⑤-1 見返しと身頃を中表に合わせ、衿ぐりを縫い、縫代に切込みを入れる



⑤-2 見返しを表に返し、衿ぐりにステッチする



### ⑥ 脇を縫う

前後身頃を中表に合わせ、脇を縫う(左右2ヶ所)

### ⚠ POINT

袖ぐりの縫代部分は、上図のように先が広がるように縫う(左右2ヶ所)



### ⑦ 袖口を縫う

袖口の縫代の始末をし、出来上がりをアイロンで折り、縫う



### ⑧ 裾を縫う

裾の縫代の始末をし、出来上がりをアイロンで折り、縫う